

事案名	姫路市の事案（兵庫県28-1）
分類	廃棄・遺棄 現在の状況
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・証言〔1〕 ・証言〔2〕 ・証言〔3〕 ・『旧軍毒ガス弾等の全国調査』のフォローアップ調査について（回答）」平成15年10月6日〔4〕
資料内容概要	<p>終戦時、静岡県三方原航空隊の部隊から姫路憲兵隊にイペリット入りのドラム缶が送られ、その後処分されたと聞いたとの証言がある。</p> <p>廃棄・遺棄情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧軍関係者の証言によると、「終戦時に、静岡県三方原航空隊の部隊から兵庫県姫路市の姫路憲兵隊にイペリット入りのドラム缶を送ったので確認するよう連絡を受け、昭和20年8月19日か20日に姫路の憲兵隊に赴いたが、同憲兵隊からは海中処分したと聞かされた」と記載されている〔1〕〔2〕。 ・元姫路憲兵隊員の証言によると、「憲兵隊本部は師団司令部（姫路城東側）のところにあったが、毒ガスのことは全く知らない」と記載されている〔3〕。 <p>現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姫路憲兵隊が存在した周辺一帯は軍用地だったが、戦後、美術館・博物館・病院・公園等として土地の改変が行われたが、これまで毒ガス弾等発見の情報はない〔4〕。